

～国別対抗戦「BNP パリバデビスカップ」と「BNP パリバフェドカップ」に～ 「スリクソン」テニスボールが試合球として採用



SRI スポーツ(株)(本社：神戸市、代表取締役社長：野尻 恭)が製造している、スリクソンのテニスボールが、2011 年 7 月に日本で開催される「BNP パリバデビスカップ」※¹と「BNP パリバフェドカップ」※²で使用球として採用されることが決定しました。スリクソンのボールが標記大会に使用球として採用されるのは 2007 年 5 月に発売開始以降初めてのことで、スリクソンのボールの品質の高さが証明されました。

※1：BNP パリバデビスカップとは国際テニス連盟（ITF）が主催する男子の国及び地域対抗戦で、1900 年、米テニス協会（USTA）が『米英対抗』として始めました。1904 年からは希望する国すべてに門戸を開放する国際競技会となり、現在はフランス最大の国際金融グループである BNP パリバが、2002 年よりタイトルスポンサーとなり、『BNP PARIBAS デビスカップ』（Davis Cup by BNP Paribas）と称されています。

※2：BNP パリバフェドカップとは、国際テニス連盟（ITF）が主催する女子の国及び地域別対抗戦です。フェドカップの前身、フェデレーションカップが創設されたのが 1963 年。国際テニス連盟（International Tennis Federation）設立 50 周年を記念して、第 1 回大会が行われました。1995 年から現在の名称「フェドカップ」に変更され、2005 年より男子同様 BNP パリバがタイトルスポンサーとなり、『BNP PARIBAS フェドカップ』（Fed Cup by BNP Paribas）と称されています。

「スリクソン」テニスボール採用試合の詳細

1. 大会名：BNP パリバデビスカップ 2011
試合名：アジア/オセアニア ゾーングループ I 2 回戦 日本 vs ウズベキスタン戦
期 間：2011 年 7 月 8 日(金)～10 日(日)
会 場：ブルボンビーンズドーム(兵庫県三木市)
2. 大会名：BNP パリバフェドカップ 2011
試合名：ワールドグループ II プレーオフ 日本 vs アルゼンチン戦
期 間：2011 年 7 月 16 日(土)～17 日(日)
会 場：ブルボンビーンズドーム(兵庫県三木市)

* 標記大会の使用球に関しては開催国に決定権があります。

「スリクソン」テニスボールの特長

「スリクソン」テニスボールは、スピード感を重視した新しいタイプの試合球です。エネルギーロスを低減したコア設計を採用し、コントロール性や打球感を犠牲にすることなく、スピード感と軽快な打球感を同時に実現しました。さらに耐摩耗性に優れた「ダンロップ フォート」と同素材の新

メルトンを使用し、伝統の高品質を継承し高い耐久性を確保した軽快なスピードタイプのボールです。

報道関係者のお問い合わせ窓口

SRI スポーツ(株) 広報部 山田・蔵方 TEL:03-6863-2932 FAX:03-6863-2935

紙面等にご掲載いただける場合は、下記の番号を問い合わせ先としてください。

(株)ダンロップスポーツ 東京:03-5463-7324 大阪:06-6392-8500

ダンロップテニスナビ <http://tennis.dunlop.co.jp>

当グループのニュースリリースをEメールでお届けします。ご希望の方は、ホームページの「プレスルーム」(http://www.srigroup.co.jp/press_room/)でご登録ください。